

「Fukuoka Art Next」今月のアート（4月）

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしのなかで身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む「Fukuoka Art Next」を推進します。

市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティストの作品を、月初めの定例会見において紹介します。

■ アーティストについて

柏木 菜々子（かしわぎ ななこ）

1977年千葉県生まれ、福岡市在住。2000年筑波大学芸術専門学群日本画コース卒業。日本画の技法で、さまざまな動物たちを、時世に流されることなく、自分たちの時間軸で自由に生きる存在として描きだすアーティストです。2021年、2022年「Fukuoka Wall Art Project」入賞。

■ 作品について



作家名 : 柏木 菜々子
作品名 : ハコブネ来福
制作年 : 2021年
材質技法 : 岩絵具、水干絵具、墨、胡粉、
銀箔、金箔ほか・麻紙
サイズ : 53×45.5 (cm)

動物たちをのせた方舟（はこぶね）が、福岡の港に到着しようとしています。作者にとって動物たちは自由に堂々と生きるものたちの象徴です。福岡に人が来訪することを意味する「来福」という言葉は、福を招く、ともしめる縁起のよい言葉です。作者は造船所や動物園を取材して、クレーンや飛行機など、活気にあふれる福岡らしい要素を盛り込んで、この作品を描きました。

【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：山木、岩永

TEL：714-6054 FAX：714-6145 E-mail：yamaki@fukuoka-art-museum.jp